

「水の日」・「水の週間」について

「水の日」・「水の週間」について知っていますか？

「水の日」・「水の週間」は、水の大切さや水資源開発の重要性に対する国民の関心を高め、理解を深めるため、昭和52年の閣議了解により政府が定めたものです。年間を通じて水の使用量が多く、水についての関心が高まる時期である8月の初日を「水の日」とし、この日を初日とする1週間（8月1日から7日まで）を「水の週間」としています。

また、「水の日」は、平成26年に制定された水循環基本法において、国民の間に広く健全な水循環の必要性についての理解と関心を深める日として位置づけられました。

「水の日」・「水の週間」には国・地方公共団体・事業者・民間の団体が連携して、例年水の大切さに関する普及啓発活動を全国的に実施しています。



国土交通省HP：水の日ポスター

滝沢市上下水道部の取り組みについて

滝沢市上下水道部

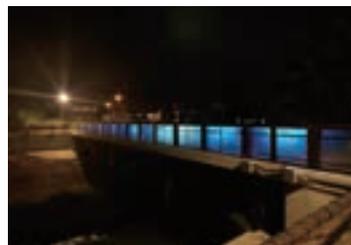
部では、令和6年度から「水の日」・「水の週間」に合わせて、水を連想させるブルーライトアップの取り組みを実施しています。令和6年度は、柳沢大湧口、滝沢浄水場内の噴水、室小路にある虹の橋の3か所でライトアップを実施しました。



柳沢大湧口



滝沢浄水場内の噴水



虹の橋

今年度は、滝沢総合公園のロックガーデンとビッグブルー滝沢の2か所をブルーにライトアップします。ライトアップの期間は、令和7年8月1日（金）から8月7日（木）までです。ロックガーデンは19時から21時まで、ビッグブルー滝沢は22時までライトアップを行います。皆さま、ぜひご覧ください。



ライトアップ前



ライトアップ後

ロックガーデン（滝沢総合公園）



タッキー

ロックガーデンの周りには、深いところがあって危ないから、入らないように気を付けてね！